

秋季大運動会開会式あいさつ

今日は、皆さんの思いが「空に伝わったのか」、快晴のもとでの運動会開催となりました。

そして、この運動会の開会式に、東根市教育委員会教育長で、本校初代校長でもある「元木正史様」をはじめ、多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、そして地域の方にお越しいただき、第9回秋季大運動会を開催できますことをとてもうれしく思います。

本当にありがとうございます。

さて、赤組の皆さん・白組の皆さん、結団式の時に、私は、運動会でがんばってほしい『2つの力』というお話をしました。

一つ目の力は「力いっぱい」です。

『たとえ、負けていても、失敗しても、最後まであきらめずに全力でがんばる姿が一番すてきて、すばらしい』と話をしました。

そして、二つ目の力は「力を合わせて」でした。

『力を合わせる』ことで、小さな力が大きな力になります。「友だちと協力すること」、「心を一つに合わせること」は、とても素晴らしいことだ』と話をしました。

夏休み明けから今日まで、運動会企画委員や応援団は勿論こと、ここにいる皆さん一人ひとりが、一生懸命がんばって準備を進めてきたこと、先生方は勿論のこと、

家の人達も「よく」知っています。

皆さんが、練習や準備で見せた努力する姿は、とても立派でした。

「その努力は、皆さんを裏切ることは決してありません。」

今日は、自信を持って、練習の成果のすべてを思いっきり、出し切ってほしいと思います。

そして、大会スローガン

「令和がんねん 仲間を信じ 心を一つに 挑戦 大森っ子」のもと「力いっぱい」・
「力合わせて」各競技や応援合戦、全校表現に取り組んでくれることを期待しています。

「あか組」の皆さん、頑張ってください。(はい)

「しろ組」の皆さん、頑張ってください(はい)

そして、ここにいる全員の「力を合わせて」、大森小学校の歴史に残る秋季大運動会を作り上げましょう。(おわり)